

子供に
ツケを
まわさない!

「自治体財政研究会」 in 丸の内のご案内



会場へのアクセス

JR「有楽町駅」より徒歩2分
東京メトロ有楽町線「有楽町駅」直結(D1出口)
都営地下鉄三田線「日比谷駅」直結(B4出口)
住所／東京都千代田区丸の内3-1-1
国際ビル1階(日比谷濠側入り口)

- ▶ 日 時／2008年2月6日(水) 14:00~17:40
(希望者のみの「講師との意見交換会」は18:00~)
7日(木) 10:15~17:40
- ▶ 会 場／Galleria商.Tokyo
(千葉商科大学 丸の内サテライト)
- ▶ 対 象／主に地方自治体議員と及び首長とその候補者、
自治体財政に関心のある方、公認会計士、税理士、
公務員など
- ▶ 定 員／80名程度(先着順で締切らせていただきます)
- ▶ 参加費／20,000円(意見交換会は別途5,000円)

主 催



pen the taxpayer's eye

公 会 計 研 究 所

CUC 千葉商科大学

会 計 専 門 職 大 学 院

事 務 局

JTR

日 本 税 制 改 革 協 議 会

東京都港区赤坂1-3-15-7F
T E L / 03-5545-7280
F A X / 03-5545-0931
E - m a i l / info@jtr.gr.jp

夕張ショックが醒めやらない今、全国の地方自治体にとって財政再建が最大の政治課題です。しかし多くの自治体は、体力以上の負債を抱え、安易な借金や増税に頼った財政運営をしています。

現在、全国98%の自治体が導入している「総務省方式」や「東京都庁方式」の公会計は、自治体の財政実態を伝えるものではありません。そのため有権者（納税者）は勿論、議員や執行部でさえも「現状把握は困難」という恐ろしい状態が続いています。棚卸し（現状把握）がなければ現在地は分かりません。方向性を決めることなく、右往左往している。それが今の地方自治体の姿です。

借金に苦しみながらも抜け出す策を持ち得ない地方自治体にとって「公会計研究所方式」の公会計が、最も有効なツールとなります。

福岡県福岡市（現・福津市）は全国で唯一、中学生でも理解できる「公会計研究所」の公会計方式を導入しています。1999年度における町民一人当たり約52,000円の赤字（将来の税金）を、6年後の2005年には約64,000円の黒字へと転換しています。

今回、地方自治体の財政再建に真剣に取り組もうとしている地方自治体議員及び首長とその候補者、自治体財政に関心のある方、公認会計士、税理士、公務員を対象に「まずは棚卸し（現状把握）からはじめよう!」「子どもにツケをまわさない!」を合い言葉とし、2日間の日程で財政理論と方法論、実務などを学ぶ「自治体財政研究会」を公会計研究所と千葉商科大学会計専門職大学院 会計ファイナンス研究科の共催により開催致します。

一緒に財政再建の糸口を見出しましょう!

「自治体財政研究会」in丸の内

スケジュール

6日(水)

| | |
|--------|------------------------------------|
| 13:30～ | 受付 |
| 14:00～ | 千葉商科大学大学院課 東条 和彦 |
| 14:30 | 千葉商科大学大学院の紹介など |
| 14:30～ | 吉田 寛 |
| 16:00 | 子どもにツケをまわさない! ～この人でいいのか?～ |
| 16:10～ | 内山 優 |
| 17:40 | グラスルーツが社会変革に果たす役割 ～世界の税制の潮流は～ |
| 18:00～ | 講師との意見交換会 |
| 20:00 | ※参加ご希望の方は、事前にお申込みください。 ※建物周辺のお店を予定 |

7日(木)

| | |
|--------|---|
| 10:15～ | 吉田 寛 |
| 11:45 | 子どもにツケをまわさない! ～市場対政府～ |
| 11:45～ | 昼食 |
| 12:40 | 各自ご用意ください ※建物地階には多数の飲食店・コンビニエンスストアがあります |
| 12:40～ | 野口 理佐子 |
| 14:10 | 地方財政にやさしい環境政策 ～子どもにツケをまわす環境政策と子どもに財産を残す環境政策～ |
| 14:20～ | 松本 武洋 |
| 15:50 | 決算カードとバランスシートを使った自治体経営状況の読み方 ※ご自分の自治体の最新1年分の決算カード、バランスシート、財政比較分析表、財政状況等一覧表をご持参下さい。 |
| 16:00～ | 松本 武洋 |
| 17:30 | 地方財政健全化法への対応と総務省バランスシート導入通知について ～算式公表を踏まえて～ |
| 17:30～ | JTR 日本税制改革協議会 |
| 17:40 | 納税者保護誓約書とサインナーへの支援体制について |

講師の紹介



吉田 寛

公会計研究所 代表
自由経済研究所 代表
博士(政策研究)・公認会計士
千葉商科大学大学院教授
『住民のための自治体バランスシート(学陽書房)』
『公会計の理論(東洋経済新社)』他著書多数
※第32回公認会計士協会学術賞受賞
福岡県福津市(旧福岡町)において『町民の賃借対照表』『町長の賃借対照表』『成果報告書』を作成



内山 優

JTR 日本税制改革協議会 設立者・会長
米国ヘリテイジ財団が発行する『PolicyExperts 2005/2006』に掲載される唯一の日本人

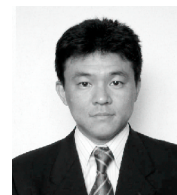
日本初の受賞

ATLAS economic research Foundation
2007 TEMPLTON FREEDOM AWARD 受賞!



野口 理佐子

人と自然の研究所
(有)カルティバイトカンパニー 代表取締役
財団法人 C.W.ニコル・アフンの森財団 理事
特定非営利活動法人信州ツキノワグマ研究会理事
アフリカと神戸俊平友の会 理事
麻布大学 生命・環境科学部環境学科 非常勤講師
(2008年度から)



松本 武洋

ジャーナリスト
埼玉県和光市市議会議員(2期)
『自治体連続破綻の時代(洋泉社)』著者
東洋経済新報社において経済・会計の編集をした後、市議会議員としての実感を生かしライター活動を行っている
日本税制改革協議会『納税者保護誓約書』サインナー

自治体財政研究会in丸の内 参加申し込み書

●2月6日と7日に開催される『自治体財政研究会in丸の内』に

参加します

参加出来ません

●6日に行われる講師との意見交換会(別途料金)に

参加します

参加出来ません

| | |
|---------------|--|
| ふりがな ----- | |
| お名前 | |
| ご住所 (〒) | |
| TEL | |
| FAX | |
| E-mail | |
| 職 業 | 1/()議員、 2/()知事・市町村長、 3/()議員候補、 4/()知事・市町村候補、 5/公認会計士、 6/税理士、 7/公務員、 8/その他()※差し支えなければご記入ください。 |

問い合わせ申し込み/JTR日本税制改革協議会
E-mail/info@jtr.gr.jp TEL/03-5545-7280
FAX/03-5545-0931